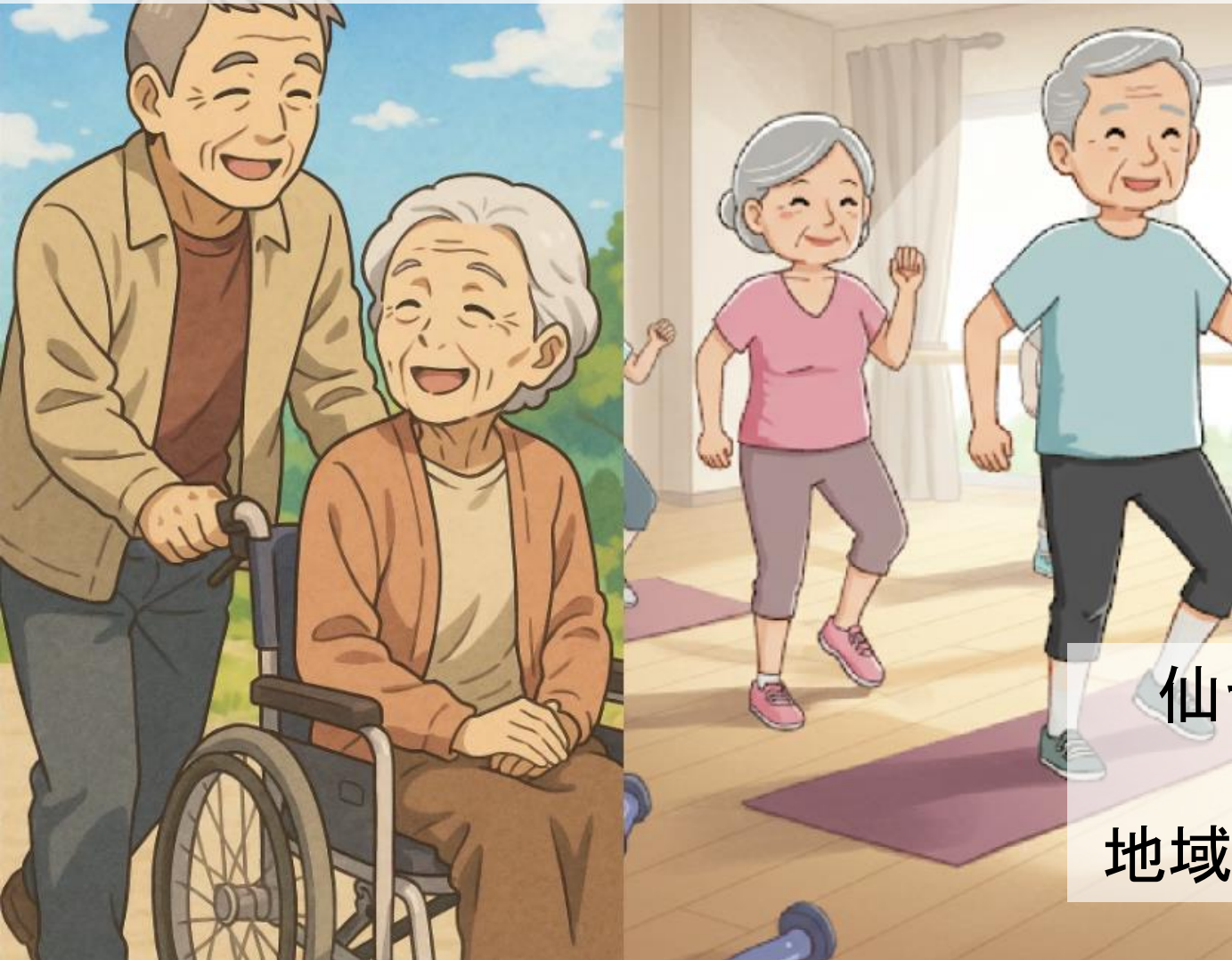


アクティブシニア・ボランティア ポイント制度について



仙台市健康福祉局
保険高齢部
地域包括ケア推進課

1. 制度の概要

高齢者の健康寿命の延伸に向けた取組みを後押しするとともに、地域支え合いの担い手を確保し社会の持続可能性を高めるため、高齢者がボランティアや介護・フレイル予防などの活動に参加した際に、活動等の運営団体からスマホアプリなどを活用して市内店舗等で利用できるポイントを付与するもの。

2. 主な課題と事業効果

課題

少子高齢化の進展 ➡ 老人クラブなど様々な地域活動の担い手不足
➡ 医療・介護需要増加への対応

ポイント付与による動機づけ

効果

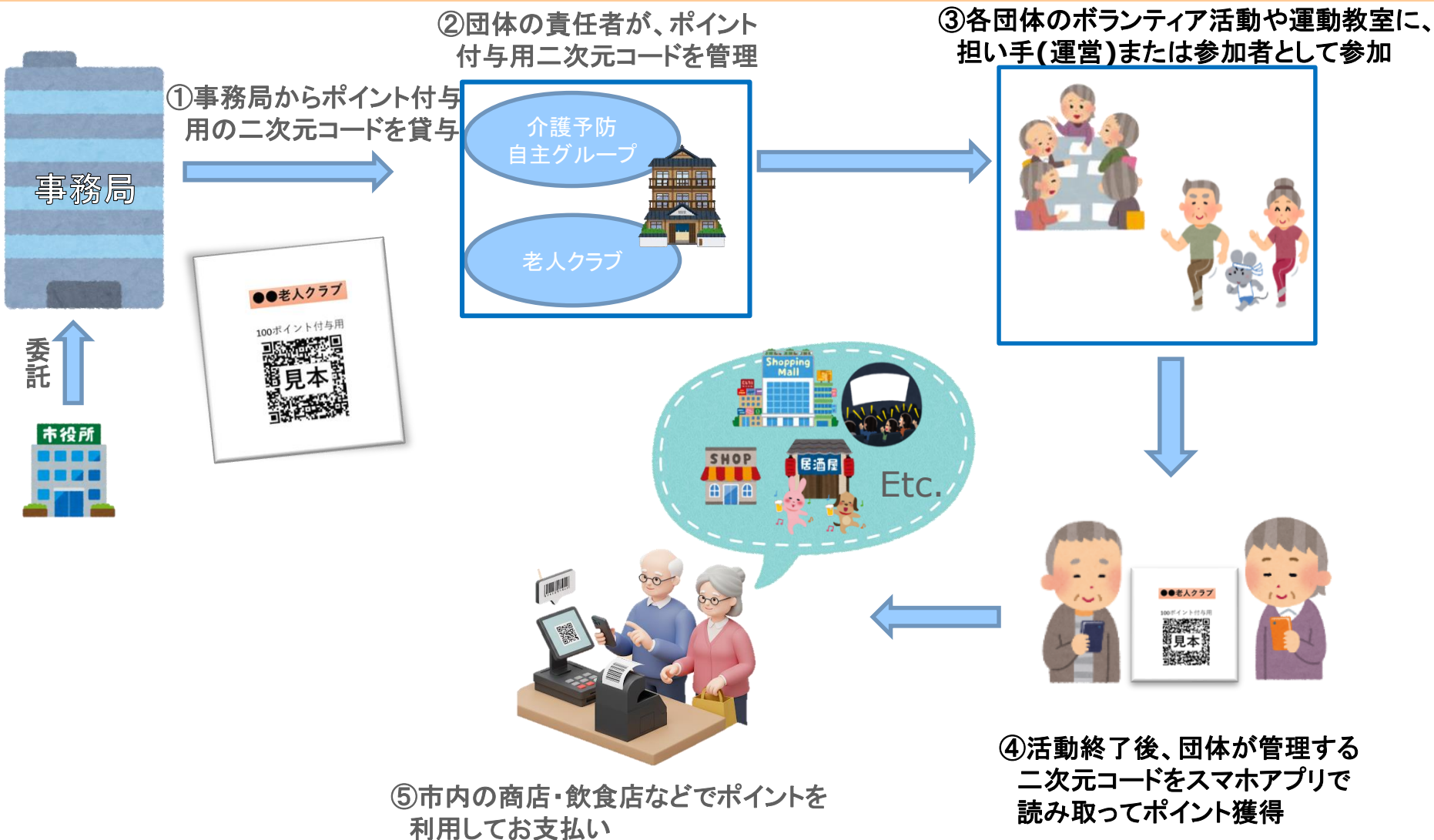
高齢者の社会参加促進 ➡ 地域活動等の持続性確保
介護・フレイル予防活動促進 ➡ 日常生活機能の維持・向上

スマホアプリのメリット

- 💡 活動したその場でポイントを付与。帰り道ですぐに利用可能。
- 💡 ポイント付与履歴を確認することで、ご自身の活動を「見える化」
- 💡 プッシュ通知により仙台市からの情報を確実にお届け
- 💡 スマートフォンを使ったことのない方も、スマホデビューのきっかけに



3. 制度ご利用の流れ



※スマートフォンを使用しない方でも ポイント獲得・利用可能とする予定です

4. 制度の内容

- 実施期間: 令和7年秋頃～令和8年3月末まで(ただしポイント付与は2月末まで)
- 対象者 : 市内在住の65歳以上高齢者(約20,000人の利用を見込む)
- 付与対象: 次ページの通り
- 換金率 : 1ポイント=1円として使用可能
- 獲得上限: 1人あたり年間5,000ポイント(=5,000円分)
- 利用店舗: 市内で営業している店舗のうち、希望する店舗

※令和7年度はモデル事業として実施

【参考】ポイントが使用可能なお店(現在の想定)

- 飲食店、小売店、コンビニ・スーパー、ドラッグストア、百貨店商業施設、娯楽施設、観光施設、体験型アクティビティ、フードデリバリー、タクシー、劇場・映画館、スポーツ施設、ガソリンスタンド ほか


5. ポイント付与の対象となる活動について


①地域福祉活動を行う団体や福祉施設等での活動

(老人クラブの社会奉仕活動、福祉施設や福祉団体での奉仕活動)

②高齢者自身の健康づくりにつながる活動

(介護予防自主グループによる運動教室、フレイルサポーターによるフレイルチェック、地域包括支援センターが開催する介護予防教室、認知症カフェ 等)

 ②の活動に運営側として参加する場合と、参加者として参加する場合で付与ポイント数に傾斜をつける予定

 個人での活動(ゴミ拾い等)は実績確認が困難であるため対象外とする予定

6. 開始までの想定スケジュール

5月

- 地域の団体へ周知開始(連合町内会、民児協など)

6月

- 関係団体等へ説明開始(社協、老人クラブ連合会など)

7月ごろ

- 参加団体および参加店舗の募集開始

秋ごろ

- 制度開始